

ピカソとミロの版画 —教育普及企画—

2022 6/11 (土)

13:30-17:00 終了予定
受付開始/開場13:00

オートマティスムと版画表現から生まれるイメージ — ジョアン・ミロの作品より



参考作品

ジョアン・ミロ(1893-1983)の作品に登場する、一見幼児の描いたような不思議なイメージは、どのように生まれてきたのでしょうか。ミロが用いたとされるシュルレアリスムの手法オートマティスムを体験し、そこから生まれたイメージを構成して凹版画の技法ドライポイントにより作品化を試みます。版作りや刷りといった版画制作のプロセスにも、思わぬイメージが生まれ出る意外性が隠れています。参加者のみなさんと一緒に展示室でミロ作品の鑑賞も行います。

- 対象: 高校生以上 ■ 定員: 12人(事前申込制・先着順)
- 参加費: 無料(一般の方は入場券が必要)

2022 6/18 (土)

13:30-16:30 終了予定
受付開始/開場13:00

ドライポイントに挑戦! —ミロさんのようにつくってみよう



参考作品

ミロの作品をヒントに、版画作品を制作します。ミロの作品には、小さな子どもが描いたような不思議なイメージが登場します。大人の、それも有名な絵描きさんのミロはどうして、そしてどのようにしてそのようなイメージを描いたのでしょうか。その秘密をさぐりながら、ドライポイントという版画の技法で作品づくりに挑戦します。参加者のみなさんと一緒に展示室に行って、じっくりとミロ作品の鑑賞もしたいと思います。*小学生の方も保護者の方も制作します。

- 対象: 小学4-6年生を含む家族(小学生だけの参加はできません)
- 定員: およそ5組(事前申込制・先着順) ■ 参加費: 無料(保護者の方は入場券が必要)



ドライポイント技法で使用するニードル

講師: 関 淳一 氏 (版画家、「ピカソとミロの版画」版画技法監修)

会場: アーティゾン美術館3Fレクチャールーム、4F「ピカソとミロの版画」展示室

お申し込み: アーティゾン美術館ホームページから
www.artizon.museum/program/detail/12

お問い合わせ: アーティゾン美術館教育普及部
supporteducation@artizon.jp



関 淳一 氏